

目標達成計画

作成日: 平成29年6月6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	日課の中で定期的排泄介助を組み込んでいるため、一人一人の能力に応じた、排泄面における自立支援に取り組んでいるとはいえない。	自らトイレに行くことで、成功体験となり排泄面における自立支援を目指す。	決められた時間での排泄誘導や排泄介助でなく、一人一人に合わせた排泄面での支援を行っていく。	3ヶ月
2	49	外気に当たる機会が少ない。	日常の中で戸外に出て、日差しや風や季節を感じ、目の前の風景を楽しむ。	2階ベランダに出たの日向ぼっこや、イスに腰掛けておやつを食べるなど、外気に当たる機会を増やして行く。また、庭先の草むしりなど利用者を交え無理のない範囲で行っていく。	6ヶ月
3	26	介護計画が、解決すべき課題に向け職員間で共有されていない。	個々の目標を、達成可能なものとし、職員一人一人が把握する中で、達成に向けて支援する。	職員で話し合い、目標を共有し、介護計画活用につなげて行く。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。